

愛知・名古屋 戦争に関する資料館

企画コーナーでは新たに「子どもたちの戦争 ～愛知県の学童疎開～」を展示

(平成30年3月11日まで)



250キ口爆弾



訓練用品(榴弾)



大成国民学校(今の名城小学校)疎開児童の出発(株式会社中日新聞社提供)



戦地より持ち帰った弾丸



鈴木文吉



国民学校の子どもの絵



愛知県庁大津橋分室

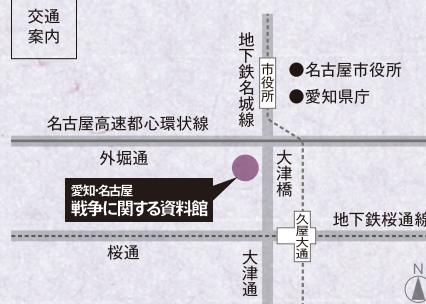
御利用案内

開館時間 午前10時～午後4時
休館日 月曜日・火曜日
(祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)
年未年始(12月29日～1月3日)
その他(展示替え等による休館)
※休館日の利用についてはご相談ください。

場 所 愛知県庁大津橋分室1階
(名古屋市中区丸の内三丁目4番13号)

入館料 無料

交通案内



地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分
地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
市バス「大津橋」から徒歩約1分
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



愛知・名古屋
戦争に関する資料館

お問い合わせ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号
TEL(052)957-3090 FAX(052)957-3091
ホームページ: <http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、愛知県と名古屋市が共同で設置した「戦争に関する資料館運営協議会」によって運営されています。

※掲載されている資料は、展示替えによりご覧いただけないことがあります。



電球引換通帳

このコーナーでは、戦後改革、戦地からの復員、復興とまちづくりなどの資料を展示しています。終戦後の地域の様子や名古屋の街の変遷を紹介します。

戦後の地域史



防衛食・特許真空容器

このコーナーでは、名古屋空襲を中心に、戦前の都市化・工業化、戦中の動向など、この地域で起こった出来事の資料を展示しています。

戦争に関わる地域史

「県民の戦争体験」と「戦争に関わる地域史」を軸とする地域性を重視した展示コーナーを配し、資料を通じて来館者自らが平和や戦争について考えていただく展示としています。

「愛知・名古屋戦争に関する資料館」は、県民の皆様から寄せられた、戦争に関する実物資料の展示を行うことにより、戦争体験を次の世代に引き継ぎ、戦争の残した教訓や平和の大切さを県民が学ぶことにより、平和を希求する豊かな心を育み、平和な社会の発展に寄与することを目的としています。



名古屋復興都市計画図



シベリア出兵より持ち帰った砲弾

県民の戦争体験Ⅰ(銃後のくらし)

このコーナーでは、戦時体制下のこの地域における県民の生活や学校教育などの資料を展示しています。戦争が人々の暮らしに及ぼした影響を紹介します。



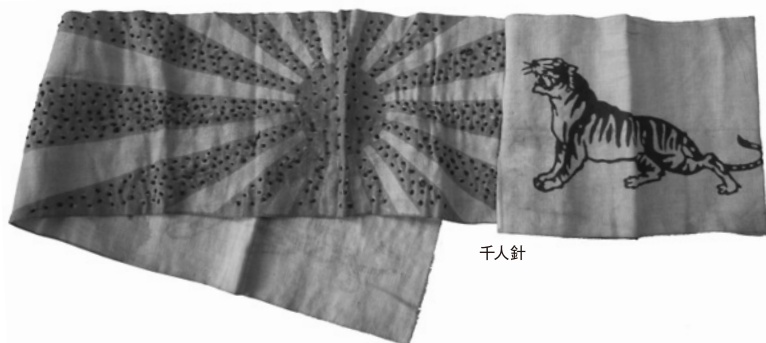
衣料切符制の話

県民の戦争体験Ⅱ(軍隊・戦地)

このコーナーでは、県民の軍隊生活や戦場体験などの資料を展示しています。当時の人々にとって軍隊に入ることや戦場に立つことがどのようなものであったかを紹介しています。



識別票



千人針



風呂敷(愛国婦人会総会記念)

ホームページが新しくなりました

各種イベントのご案内や収蔵資料の一部の画像をご覧いただけるほか、団体見学申込書・戦争体験ビデオの貸出申込書等の様式をダウンロードすることができます。

URL : <http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>



※掲載されている資料は、展示替えによりご覧いただけないことがあります。



愛知・名古屋
戦争に関する資料館

<資料の寄贈について>

「愛知・名古屋戦争に関する資料館」では、県民の皆様から寄贈された実物資料を中心に展示を行っています。寄贈のご相談は、「愛知・名古屋戦争に関する資料館」までご連絡ください。

<その他>

「愛知・名古屋戦争に関する資料館」では、平和学習用の資料、語り部の映像などの貸出を行っています。ご希望の方は、「愛知・名古屋戦争に関する資料館」までお問い合わせください。